

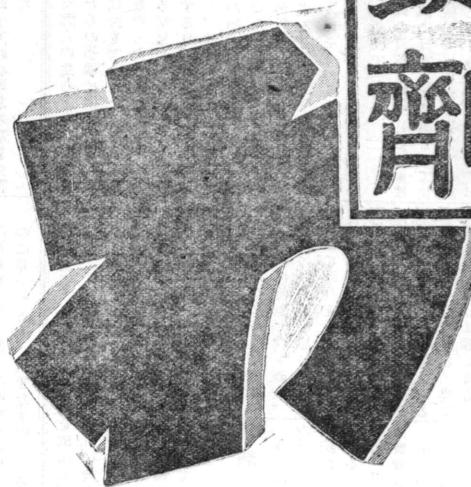
ニセモノ有り

なら絶対御安心

ミツワ商会のレツテル付き



錠
劑



胃
腸
諸
症
姪
產
婦
衰
弱

わがせと
に錠劑

慢性衰弱症
わがせと
に錠劑

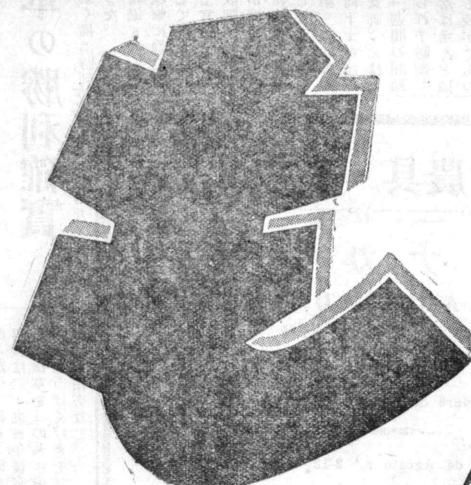
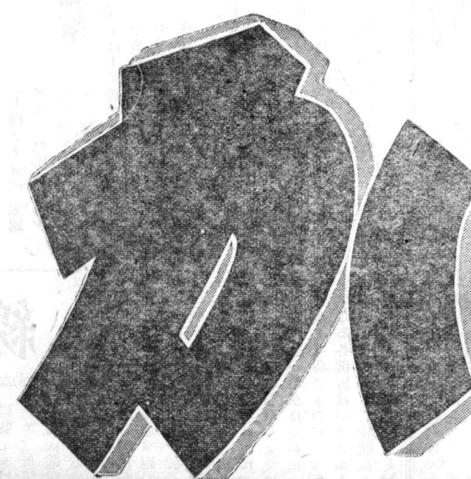
直輸入元

ミツワ商会

製造發賣元

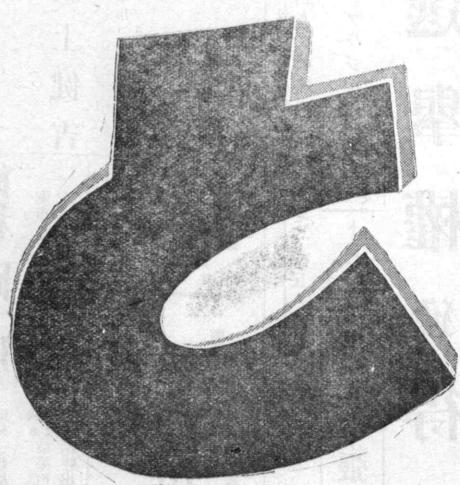
株式会社本舗榮養と育兒の會

東京市芝公園大門際 振替東京一七〇〇番 電話芝代表一一七五
サンパウロ市 郵函 三六五六 電話二一四四四五番



疲勞老衰
わがせと
に錠劑

虛弱乳幼兒
わがせと
に錠劑



日露戰役の義軍

武人植村の最後

猛將花大人數度の渡溝で知り

遺族らに語る

一日年數冊

判つた

に

た

と

稱せられ泣く子も黙らせた

鹿兒島市在住の退役歩兵中佐

花田仲之助翁は七十歳の老翁

驅を揚げてかつての部下の勤

功、消息を尋ねて溝に赴い

てみたが當時中佐の片腕とし

て義軍を指揮してゐた歩兵中

尉植村宗光氏の行方不明後

消息を冊に得て雀躍

して上京。農谷區櫻ヶ丘の高

山公通中将郎で植村中尉の遺

族一高文科三年生植村英門君

機動隊員となつた。また通譯

官安永東之助氏も施設隊長と

して同夜半から當時

溝洲義軍に参加した勇士十數

名を神田區保町會芳樓に招

き涙ながらにこれを報告した

植村中尉とともにやはり

指揮して武

勳のあつた通譯官施設隊第一

軍を

義軍を

離婚

流行歌手の

音丸さん

和製「マタハリ」

獨房で神への祈り

緘口固く取調べを拒絶

敵軍の

活躍し

たが溝洲の

軍事の頭

勇士の碑を建てる事になつた

義軍の任務は第一軍とは別働

蒲州義軍は明治七年六月受

命を授けたものでその後にバ

ルーンの主な人物をもつて

花田中佐が祕密の特命を受

けて第一軍が鳳凰町に赴い

た當時支那八千名をもつて

敵として敵の背面側面から

牛乳など與へられるもの

花田中佐が祕密の特命を受

けて第一軍が鳳凰町に赴い

た當時支那八千名をもつて</div

北支事變概要

地方長官會議に於ける

杉山陸相の口演

北支事變についての概要

(二) 蘆溝橋附近を定め東岸

われとしては支那側の不信任

に支那軍隊を駐留せしめずには

安撫をもつて治安を維持す

兵庫を貯めたるとの彼の國民性に

高くわが忠勇なる將兵は酷暑

完全に身へあれるものと存する

ものとおいて恭候なる支那

約束上の権利に基づきかたなど極めて滑稽的、緩和的

此してゐるのである現にこ

のもの對してすら全面的にこ

れをその後の事實に従事する

を實施しあし蘆溝橋北岸を監

近において七月七日夜間眞

を實施午後十一時四十分に

支那軍より射撃を受け

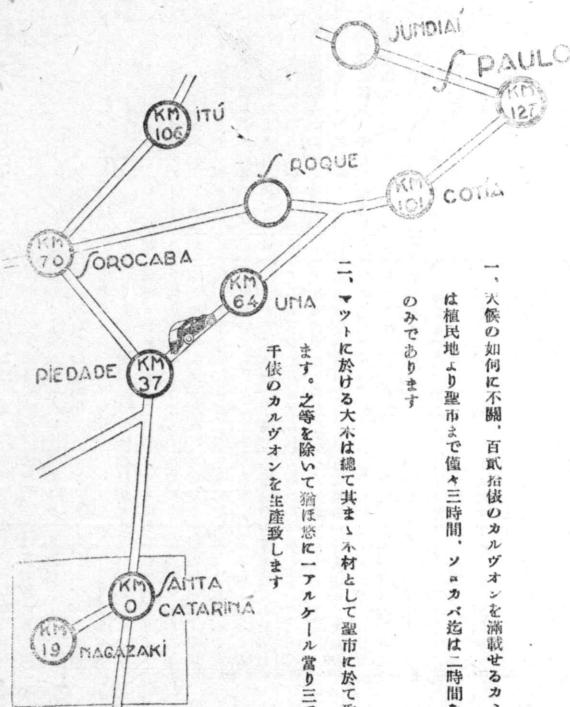
同中隊は直ちにこれに應する

を實施しあし蘆溝橋北岸を監

近において七月七日夜間眞

を實施午後十一時四十分に

NUCLEO COLONIAL ESCOLA SANTA CATARINA

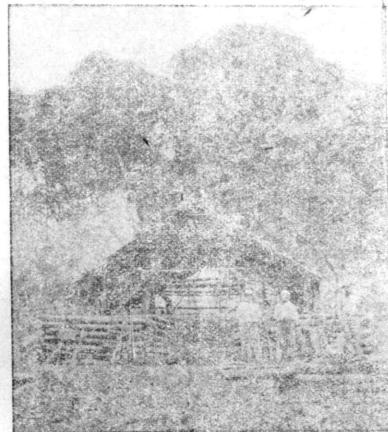


一、天候の如何に不關、百貳が値のカルヴォンを満載せるカミヨンは植民地より聖市まで僅々三時間、ソロカバ迄は二時間を要するのみであります。

二、マツトに於ける大木は總て其まゝ木材として聖市に於て取引されます。之等を除いて猶ほ悉に一アルケル當り三千乃至四千俵のカルヴォンを生産致します。

是非一度ご視察下さい

(木炭の運搬)



我サンタ・カタリーナに於て生産されるカルヴォンは總て處女林より伐採せらる良質木材を原料として製造されます。現在當植民地に於けるカルヴォン生産高は一ヶ月一万俵であります。この位の生産では到底日々激増する顧客の需要に應じざらない爲、聖市並にソロカバの顧客は夫々カミニオンを植民地内各シチアントの門前まで乘着し、サッコ及びバルバンテを供給した上更に三ミル以上の高値を拂つて先を争つて買入れるといふ様で從つて聖市着の取引では一俵五ミル五百レースの高値です。

木炭製造業の發展に伴ひ、我植民地は極めて近き將來に於て聖市、ソロカバ其他各重要中心都市に對する主要なる木炭供給中心地となるべきは現状より推して火を見ゆよりも明かであり運輸の便、原料の優秀性と相俟つて、更に次の如き理由により當植民地産カルヴォンはサンパウロ州に於て絶対に競争相手がなく堂々

斯外の王座を占めて居るのであります。

我がサンタカタリーナ植民地は之等の便益特徴を持つと同時に地質の優良は万作に適し、米、バタ、セボーラ、ミーリョ、フェイジョン、煙草、果實、養蠶用桑樹、カンナ、野菜類等々何れも破天荒の出来栄えであります。

加うるに清涼にして豊富なる水、風土病なき温和なる常春の氣候はブラジルを水住の地として土に親しむ生活には正に天国であり現世の樂園であります。



當植民地に於ける 木炭生産状態に就て

木炭生産量は五万乃至六万俵であります。

四、聖市一日の木炭消費量は五万乃至六万俵であります。

五、當植民地飼鷹入の方は入植と同時に直ちに副産的利息を擧げる事が出來ます。即ちカルヴォン製造販賣による利潤であります。

(ビエダーデ町)

三、當地産木炭はその優良なる品質において、火つきが良く然も火もちが良い聖市需要家間に喜ばれて居ります。

(聖

燒

炭)

聖市中央事務所
日本人部總代理人
青木良助

